



2015. 4. 6 MORIYAMA. S

「Biblio (ビブリア)」とは、「Bibliography (ビブリアオグラフィ)」の略で、「書誌学」を意味します。そこから、「書物」の意味で用いられるようになりました。

朝読書が始まります

1年生のみなさんはじめまして、2・3年生のみなさんお久しぶりです。「読書大好き！」「読まないと生きていけない！」「もっと図書室を利用してほしい！」という思いで、今年も図書室通信「Biblio」をお送りします。

さて、早速始まる朝読書。「どんな本でもいいの？」、「ただ読むだけ？」と思う人もいるかもしれませんが、でも、「朝読書」は、それでいいのです。「本を読んだ後に何か書かなきゃいけない」、「勉強になる本を読まなきゃ…」と思うと読書がツライという人も多いはず。もちろん本を読んだ後に表現することや、学ぶことを目的に読書することはとても大切なことで、できてほしいことでもあります。しかし、「朝読書を通してみなさんに感じてほしいのは、「読書を継続する大切さ」と「読書を楽しむ」ということです。難しいことは考えず、好きなものを自分のペースで読んでみましょう。「朝読書」の時間が、全員で気持ちを落ち着けて、本や自分と向き合う時間になってほしいと思います。

1日10分間ただ読むだけ。でも、1週間続ければ50分、1か月で約200分…と結構な時間になります。そして、「朝読書」には他にもいいことが…。明日は、「朝読書の効果」をお送りします。

